

高美小学校内 TM だより

R8.10.6.NO.18

10月2日、大阪府スクールエンパワーメント推進事業 確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校としての、研究発表会を行いました。前半は1～6年生、支援学級、国際教室の授業公開、後半は高美ホールで全体会がありました。

★1年生 国語 「じどう車ずかん」をつくろう★

学習計画をもとに、子どもたちのふりかえりからめあてをたてることを意識しました。フィッシュボーン図を使って、文章に書かれている内容を整理しました。ふりかえりでは R80 を取り入れた書き方の型を提示しました。

★2年生 生活科 動け 進め ピタゴラ TV～パワーアップをくりかえして～★

自分たちでおもちゃをつくり、試し、ふりかえり、またつくる、というサイクルを大切にしました。学習意欲を高めるため、単元のゴールを明確にしました。ワークシートを活用して、どのように学習が進んでいるのかが見える形で残しました。

★3年生 算数 何倍でしょう★

児童にとって身近な題材を取り入れて課題設定を行いました。初めには、ふきだしをつかって、今まで学習した内容についてふりかえる時間を設定しました。終末のふりかえりでは具体的に考えられるよう型を提示しました。

★4年生 算数 割合★

学習の見通しをもたせることと、学習意欲を高めることをねらい、「算数クエスト」を使いました。本時で自分がわかったことやできたこと、単元目標にむけて考えたことをふりかえることができるよう、書く際に R80 を意識するようながしました。

★5年生 特別活動・国語「自ら一步 みんなで一步」わたしたちの学校のためにできることを広めよう★
学ぶ意味を明確にするため、学習課題を自分たちの生活の中に位置づけました。より具体的にふりかえることができるよう、毎時間「自分めあて」を設定する活動を取り入れました。

★6年生 算数 2年生とシャボン玉で遊ぼう～比をつかってシャボン液をつくろう～★

2年生との交流を題材とし、学習する目的を明確にしました。意見交流をする際、どんな目的で誰と交流するのかを意識することができるようになりました。ふりかえりでは、自己評価の結果について説明したり、次に取り組むべきことについて考えたりすることができるよう、R80 を活用した型を活用しました。

★支援学級 自立活動 なにそれ？どうする？こうする！ストレス★

身近な出来事を題材として設定し、自分事としてとらえることができるようにしました。1時間の活動の見通しをもつことができるよう、学習の流れを児童と共有しました。それぞれが自分に合ったふりかえりができるよう、口頭発表、または文章表記のどちらを選ぶこともできるようにしました。

★国際教室 日本語指導

高美小学校にあることばの「はてな」をみつけよう～くらべて・かんがえて・つたえよう～★

日本とベトナムの学校生活を比較し、児童がみつけた「はてな」を日本語で表現することをめざしました。児童が自分の学びを具体的にふりかえることができるよう、また、新たな「はてな」を次の学習につなげられるよう、ふりかえる視点を示しました。

★研究協議会★

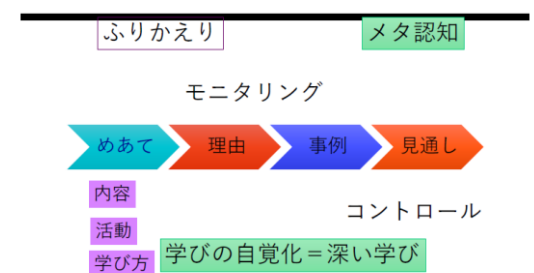
参加いただいた先生方と、意見交流を行いました。どの分科会でも、ふりかえりの指導や、活用方法について話される機会があり、本校の取り組みについてアドバイスをいただいたり、他校でされている実践についてお聞きしたりすることができました。

★全体会★

前半では、本校の研究報告発表を行いました。追って、ホームページにアップロードする予定です。後半には、大阪大谷大学教育学部 今宮信吾教授より、『『自ら学びを評価し、問い続ける子の育成』～令和の日本型学校教育に必要な資質・能力とは～』というテーマでご講演いただきました。各学年、学級とのやり取りを踏まえ、本校のめざす子どもたちの姿についてより具体的にお話しくださいました。また、「ふりかえり」の具体的な書き方の例や、次期学習指導要領に記載されている内容についてかみ砕いてお話しくださり、非常に学びの多い時間となりました。また、最後には高美小学校の今後の展望についてもふれ、「期待すること」についてお聞きすることができました。本校の今後の研究に、ぜひ活かしていきたいと思います。

★研究発表会を終えて★

昨年度の研究を踏まえ、今年度は「学びを、ふりかえりを通してつなぐ」ことをテーマに研究を進めてきました。お越しいただいた先生方とお話ししたり、アンケートを読ませていただいたりする中で、多くの学校でも「ふりかえり」の大切さを感じながら、その指導や活用について悩み、試行錯誤されていることが分かりました。本校でも、1学期から R80 をはじめ、さまざまな実践を少しずつ積み重ねてきました。今回の公開授業研で紹介した実践が、同じように悩みながら取り組んでおられる先生方にとって、少しでも参考になればうれしく思います。また、研究協議会やアンケートでいただいたご意見を活かしながら、これからも研究を進めていきたいと思います。



次期学習指導要領		深い学び
第1章 次期学習指導要領の基本的な方向性	第2章 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
第1節 子供たちが学びの喜びや学校生活の意義と価値を	(1) 確かな学力の涵養	多様性
第2節 次期学習指導要領に向けた取組の方向性	(2) 確かな学力の涵養	に必要となる
(1) 確かな学力の涵養に向けた取組の方向性	(3) 確かな学力の涵養	
(2) 確かな学力の涵養に向けた取組の方向性	(4) 確かな学力の涵養	
(3) 確かな学力の涵養に向けた取組の方向性	(5) 確かな学力の涵養	
第3章 「深い学び」を推進するための方向性や中核的・基幹的学習指導要領	第4章 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	余白
第1節 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	第1節 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	学習評価
(1) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	情報活用
(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(4) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
第2節 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	第2節 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(1) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(4) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
第3章 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	第3章 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(1) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(4) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
第4章 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	第4章 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(1) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(2) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	
(3) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	(4) 確かな学力の涵養と主体的・対話的で深い学びの推進	

高美小学校に期待すること

- ☐ 問い続ける児童と教師の育成
- ☐ 授業が創作物であるという意識の醸成
- ☐ 未来を見据えた日々の教育実践の継続
- ☐ 教育の旬を捉え、学び続ける児童と教師
- ☐ 地域に根ざした教育の展開
- ☐ 自らの学校を評価する教師集団